

平成28年度 総合目録ネットワークへのデータ提供に関するアンケート 結果

アンケート回収率

68/68 館	100.0%
---------	--------

2016年8月22日～9月30日実施

※中央館が分館についても回答する都道府県については、中央館のみを回収対象とした。

1 今後のシステム入替の予定について

平成28年度中	13
平成29年度中	7
平成30年度中	12
平成31年度以降	6
時期未定	4
予定なし	26

システム更新予定がある館のデータ形式の変更予定について

予定あり	2
予定なし	17
未定	9
データ未提供館のため設問なし	10

変更内容

	(のべ)
ID体系変更	2
MARCタイプ変更	0
DC-NDL(RDF)フォーマット切替	1
共通フォーマット版変更	0

ID体系変更の際は、全データの入れ替えが必要となります。また、DC-NDL(RDF)フォーマットへの切替えの場合も、書誌詳細画面への直接遷移を実現するため、原則、全データの入替が必要です。

なお、MARCタイプ変更への切替えおよび、共通フォーマットの版変更が生じる場合は、リプレース後の新システムから抽出された初回差分データを確認します。

上記のいずれかに該当する場合は、事前にご相談をお願いします。

2 図書館システムについて

図書館システムのベンダー

富士通	26
NEC	25
NTTデータ	7
日立製作所	4
その他	6

OAI-PMHへの対応状況（国立国会図書館サーチとのOAI-PMH連携済、連携調整中の館を除く）

対応している	4
ILSパッケージが対応を予定している	2
対応していない	26
分からない	2

書誌詳細画面の直接表示（国立国会図書館サーチとのOAI-PMH連携済館を除く）

できる	18
できない	10
分からない	1

国立国会図書館サーチでは、OAI-PMH(メタデータを交換する標準的な仕組み)という人手を介さない自動的なデータ連携を推奨しています。また、OAI-PMH連携に伴い、国立国会図書館サーチの書誌詳細画面から資料所蔵館OPACの書誌詳細画面へ、直接リンクする仕組みを実現しています。

データ提供方式を従来のFTPやHTTP-GETからOAI-PMHへ切替えるため、システムリプレース等のタイミングで図書館システムへのOAI-PMH実装をご検討いただければと思います。国立国会図書館サーチとのOAI-PMH連携に関する説明は、下記ページでご覧いただけます。

[国立国会図書館サーチについて](#) > [国立国会図書館総合目録ネットワークデータ提供館の方へ](#)

3 MARCについて

利用MARC	(のべ)
TRC-MARC	60
JAPAN/MARC	22
NS-MARC(日販)	11
NACSIS-CAT	6
トーハン	5
OPL-MARC(大阪屋)	4
OCLC(紀伊国屋)	1
丸善	1
自館作成	35

4 横断検索システムについて

県域横断検索システムのベンダー

富士通	21
NEC	10
NTTデータ	7
日立製作所	4
その他	6

OpenURL対応

対応している	11
対応していない	35
分からない	2

横断検索の実現方法

横断検索の実現方法	(のべ)
スクレイピングで抽出	35
ベンダー仕様のプロトコルにより書誌データを交換	16
WebAPI	8
市町村立が書誌データを送付	2

5 データ提供方法・頻度について

“和図書”以外の条件指定

指定している	21
していない	37

更新データ転送の自動化（国立国会図書館サーチとのOAI-PMH連携済館を除く）

している	10
していない	15

更新データ転送の頻度（国立国会図書館サーチとのOAI-PMH連携済館を除く）

毎週	10
隔週	1
毎月	8
年に数回	2
その他	5

6 OAI-PMHへの切り替えに関する主なご意見・ご感想・ご質問

総合目録ネットワーク(NDLサーチ)のわかりやすい広報ならびに、図書館システムベンダーに対して、パッケージシステムにDC-NDLの取り込み機能を実装するように働きかけを、引き続きお願いします。

OAI-PMHへの切り替えにあたっては早めの連携実現をお願いします。

7 総合目録ネットワークへのデータ提供全般に関する主なご質問・ご意見

児童書総合目録も総合目録と同様に自動収集する仕組みにしてほしい

アンケートのご協力をありがとうございました。
いただいたご意見は、今後のゆにかねつと運営に活用してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。